

様式第1号（第4条関係）

真鶴町お試し移住体験申込書

年 月 日

真鶴町長 小林 伸行 様

真鶴町お試し移住体験に参加したいので、真鶴町お試し移住体験事業実施要綱第4条の規定により、次のとおり申し込みたいと思います。

参加者氏名 (代表者名) ※自署でお願いします		参加人数 (本人含む)	人
住所 (確認できる資料を添付してください)	〒 ー		
生 年 月 日	昭和・平成・西暦 年 月 日 (申込時 歳)		
連絡先	固定電話 Tel	FAX	
	携帯電話 Tel		
	E-mail		
体験期間	第一希望	区分	令和 年 月 日～令和 年 月 日
	第二希望	区分	令和 年 月 日～令和 年 月 日
	第三希望	区分	令和 年 月 日～令和 年 月 日
申込する貸付け住宅名	くらしかる真鶴		
真鶴町での移住体験を希望した理由を簡略にご記入下さい。			

この申込書に不正の記載があるとき、又は貸付住宅の利用者若しくは同居しようとする親族が暴力団員又は暴力団員等と密接な関係を有する者であるときは、入居資格がないものとされても借受者は異議を申し立てられません。また、入居後に入居者又は同居者が暴力団員であると判明した場合においても明渡し請求等に異議を申し立てられません。

※貸付住宅の駐車場の利用は、参加者に限るものとします。

※添付資料 運転免許証・パスポート・マイナンバーカード（通知カードは不可）・住民基本台帳カード等顔写真入りの証明書写し

（顔写真入り証明書がない方は、健康保険証と年金手帳等複数の証明書写し）

裏面もご記入下さい

身元保証人

保証人氏名 ※自署でお願いします	
参加者との関係	
住所	〒
生年月日	昭和・平成・西暦 年 月 日 (申込時 歳)
連絡先	固定電話 TEL FAX
	携帯電話 TEL
	E-mail

※移住体験期間の終了又は移住体験の承認が解除された場合にあつて、参加者が貸付住宅の明け渡しに直ちに応じない場合、身元保証人は参加者と連帯してその責任を負うこととし、真鶴町は身元保証人に連絡するものとします。

また、体験期間終了後、参加者の持込物品が移住体験施設に残っていた場合などで、かつ真鶴町が参加者と連絡を取れない場合は、真鶴町は着払いで身元保証人住所に物品を返送することとします。

※但し身元保証人については、今回のお試し移住体験に参加されていない同居の親族の方でも構いません。(参加同行者は除く。)

※この保証期間は参加者の移住体験開始とともに始まり、参加者の完全退去が確認されたときに終了するものとします。